

地域学校協働本部実践ハンドブック

(地域ボランティア・地域コーディネーター・学校・教育委員会)



高知県地域学校協働活動推進委員会
高知県教育委員会

はじめに

近年、子どもたちを取り巻く環境が厳しさを増す中で、学校が抱える課題も複雑化・多様化しており、学校だけでは解決が困難な状況が出てきています。子どもたちに、これからの予測不能な変化の激しい社会を生き抜く力を培っていくには、社会総掛かりで教育を行っていく必要があります。

本県では、平成28年3月に「教育等の振興に関する施策の大綱」及び「第2期高知県教育振興基本計画」を策定し、5つの取組の方向性のひとつに「地域との連携・協働」を掲げ、家庭・地域・学校が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる仕組みである地域学校協働本部の設置促進や活動の充実を通じて、学校と地域との連携・協働体制の構築を進めています。

令和元年度現在、県内の9割以上の小・中学校、義務教育学校と、県立高校6校に地域学校協働本部が設置され、幅広い地域住民等の参画により、様々な活動が行われています。

教育活動に地域の様々な大人が関わることで、子どもたちの豊かな学びにつながり、自尊感情やコミュニケーション能力等が向上するとともに、教員が教育活動により一層力を注ぐことができている。また、地域にとっても、地域住民等の経験を生かす場が広がって生きがいづくりになるとともに、地域の絆が強まり地域活性化にもつながっています。

今後、地域学校協働本部のさらなる活動の充実に向けては、地域ボランティア、地域コーディネーター、学校、教育委員会が、地域学校協働本部の意義や取組についての共通理解を図り、地域と学校がパートナーとして連携・協働していくことが重要です。

このハンドブックは、県内の地域学校協働本部の特色ある仕組みや工夫した取組、昨年度から新規に開催している高知県地域コーディネーター研修会の内容等を生かして作成しました。持続可能で円滑な学校と地域との連携・協働の推進に向けて、このハンドブックを有効活用していただければ幸いです。

目次

はじめに

学校と地域との連携・協働

○地域学校協働本部とは	1
○地域学校協働本部の取組により期待される効果	2

地域ボランティア編

○地域学校協働活動とは、地域学校協働活動の例	3
○地域ボランティアの心得	6

地域コーディネーター編

○地域コーディネーターとは	7
○コーディネートの流れ	8
○コーディネートの実際	9
○地域ボランティアの探し方	10
○地域コーディネーターの心得	12

学校編

○受け入れ体制の整備	13
○活動の充実に向けて	14
○教職員の心得	16
○高知県版地域学校協働本部への展開	17
○民生・児童委員の活動への参画状況、見守りで効果を感じた具体例	18

教育委員会編

○活動の推進に向けて	19
------------	----

参考資料

○地域ボランティア募集チラシ、地域ボランティア登録申請書	20
○地域学校協働本部とコミュニティ・スクールの一体的な推進リーフレット	23
○活動依頼書	27

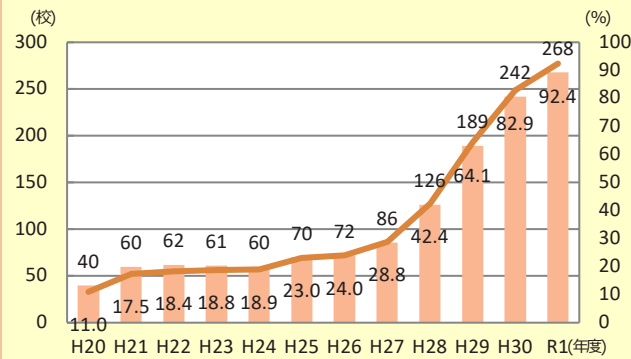
学校と地域との連携・協働

地域学校協働本部とは

従来、子どもたちの成長を支えていた家庭や地域の教育力は、核家族化や地域コミュニティの希薄化等に伴い低下しているとともに、子どもたちに関わる課題は多様化・複雑化しており、学校にはこれらへの対応が強く求められるようになっていますが、学校だけの対応には限界があります。

このため、家庭・地域・学校が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる仕組みである「地域学校協働本部」を設置し、幅広い地域住民等の参画により、地域と学校とが連携・協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動（地域学校協働活動）を推進していく必要があります。

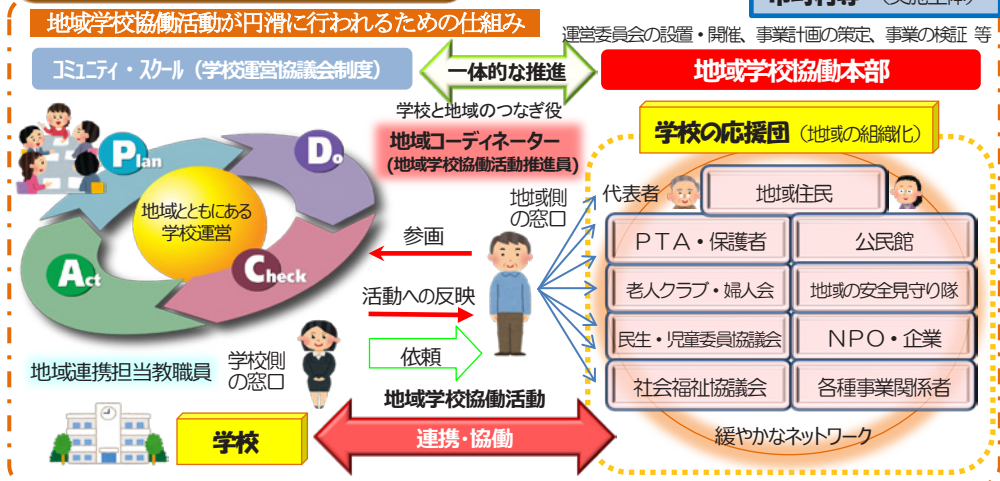
小・中学校における地域学校協働本部設置学校数・実施率



地域学校協働活動 (例)

- 学習支援 (放課後学習支援含む)
- 部活動指導
- 学びによるまちづくり
- 地域課題解決型学習
- 学校周辺環境整備
- その他 (学校行事支援、登下校安全指導等)

地域学校協働本部の組織モデル



地域学校協働本部の取組により期待される効果

学校教育の充実

- 地域の様々な大人が学校の活動に関わる
- 多くの大人が子どもたちを見守る
- 地域住民の協力を得る

子ども

子どもたちに多様な体験・経験の機会が増える
規範意識や自尊感情、コミュニケーション力の向上につながる

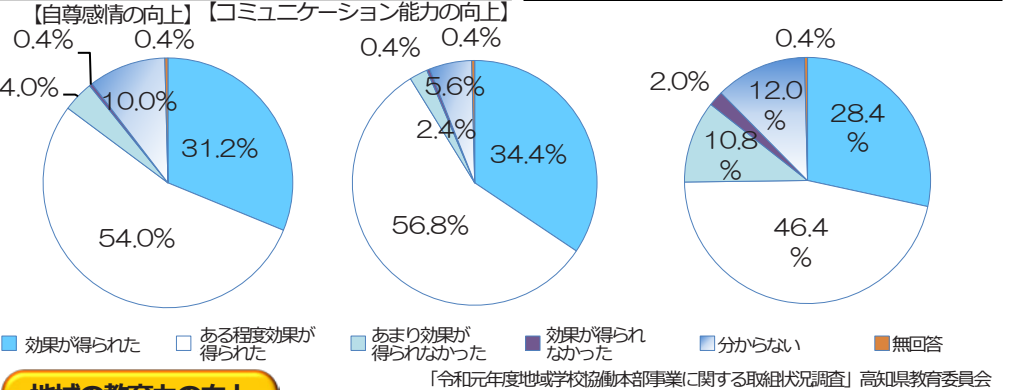
学校

子どもたちの学力や生活面での問題の背景を把握し、一人ひとりの状況に応じたよりきめ細かな教育ができる

教員が、教育活動により一層力を注ぐことができる

子どもたちが地域住民と交流することにより、様々な体験の場が増えたことによる効果について

地域住民が学校を支援することにより、教員が授業や生徒指導などにより力を注ぐことができた。



地域の教育力の向上

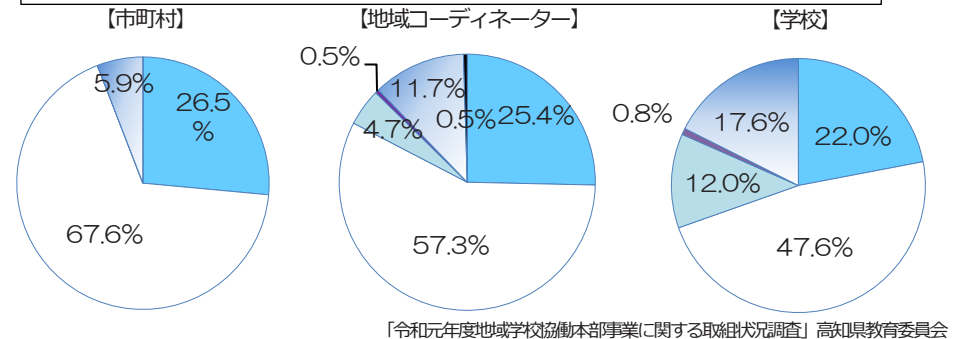
- 地域住民が、自らの経験や知識を子どもたちの教育に生かす
- 地域住民が学校の教育活動に関わることで、地域の絆が強まる

地域

生涯学習の成果を生かす場が広がるとともに、地域住民の自己実現や生きがいづくりにもつながる

地域の活性化や、学校を核とした地域づくりにもつながる

地域住民が学校を支援することにより、地域の教育力が向上し、地域の活性化につながった。



地域ボランティア編

地域学校協働活動とは

地域学校協働活動とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

地域学校協働活動の例

授業の補助



<校区探検支援>



<家庭科ミシン授業の補助>

学びによるまちづくり



<地域と協働した町の祭り>

郷土学習



<郷土の伝統・文化芸能学習>

地域課題解決型学習



<安全・防災マップづくり>

地域人材育成



<職場体験学習>

学習支援（補充学習）



<放課後学習>

部活動指導



<部活動の支援>

学校周辺環境整備



<環境美化活動>

その他



<登下校安全指導>

子どもたちの商店街を元気にしたいという思いから学校と地域が一体となって祭りを開催している取組、郷土の伝統芸能を学び披露することや郷土料理づくりを行っている取組があります。学校と地域が連携・協働したふるさと学習を通じて、子どもたちの地域への愛着が高まるだけでなく、子どもたちが地域行事に積極的に参加することで地域も元気になる等、学校と地域双方の活性化が期待できます。



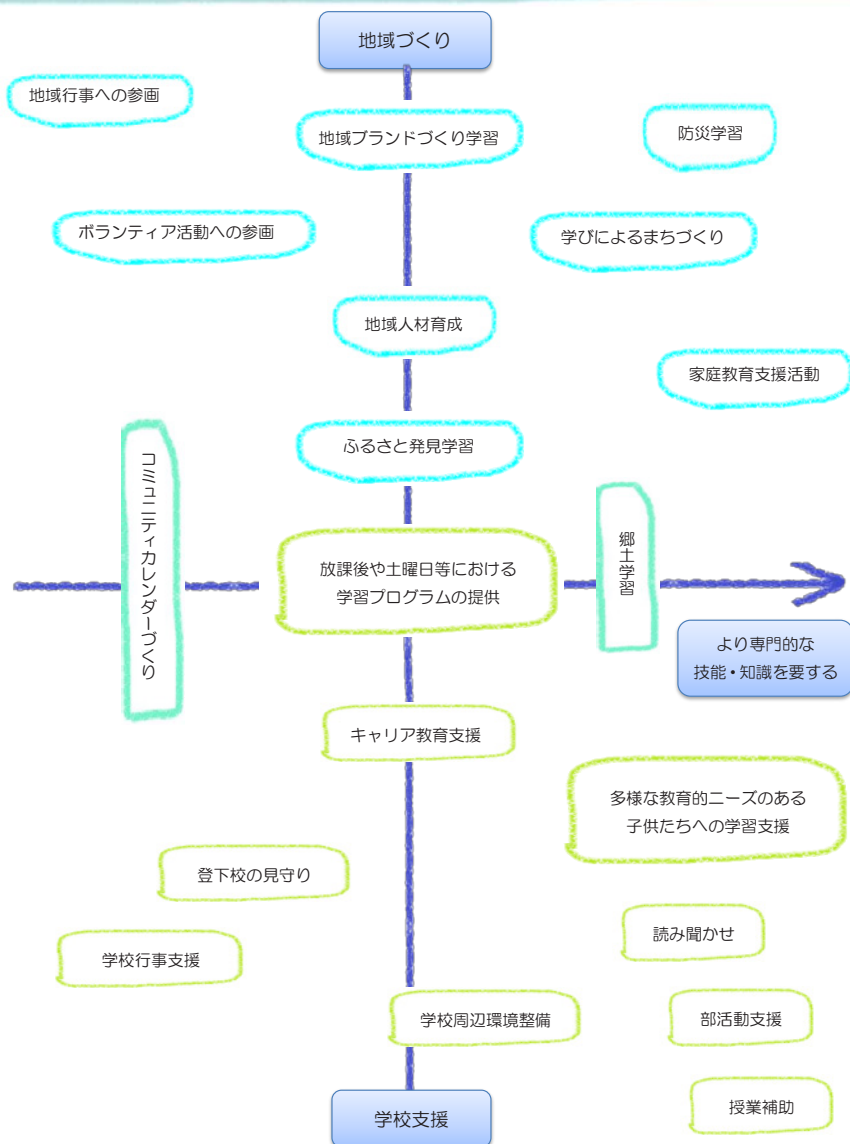
<読み聞かせ>



<朝の学習支援>

本県では、従前より学校支援地域本部を中心として、下図にあるような学校支援活動が行われてきました。現在は、国の方向性に沿い、学校支援地域本部を基盤とした地域学校協働本部において、地域と学校が連携・協働した様々な地域学校協働活動が進められています。

文部科学省は、地域学校協働活動として、このような取組を例示しています。



※あくまで例示としての分類であり、活動の内容により、その位置づけは変動することが想定されます。

「地域学校協働活動 地域と学校でつくる学びの未来」文部科学省

地域ボランティアの心得

地域の方が活動に関わっていただくことで、様々な効果がありますが、教育に関わる地域の方には守っていただきたい約束事があります。

守らなければならないルール

- 活動の中で知り得た子どもたちや教職員の秘密（個人情報等）は、他の人に話さないようにしましょう。
- 学校に来た際の職員室への声かけ等、学校のルールを確認しましょう。

子どもたちとの接し方

- 広い心で子どもたちと接し、頑張りや良いところを認め、ほめましょう。
- どの子どもにも公平に接し、子どもたちの話に耳を傾けましょう。

報告・相談について

- 活動の中で気づいたことや困ったこと等は、学校の管理職や教職員、地域コーディネーターに気軽に報告や相談をしましょう。

大事にしていきたいこと

- 「できる人が できる時に できることを！」を合い言葉に、無理のないように、活動に楽しんで参加しましょう。
- 活動のねらいや時間について、学校や地域コーディネーターとしっかりと確認しておきましょう。



地域コーディネーター編

地域コーディネーターとは

学校と地域（ボランティア）をつなぐパイプ役が地域コーディネーターです。地域コーディネーターは、地域側の窓口として、学校の要望を聞きながら地域学校協働活動の計画、関係者との連絡調整や地域ボランティアの確保等の役割を担っています。

平成29年の社会教育法改正により、地域と学校をつなぐ地域コーディネーターを教育委員会が地域学校協働活動推進員として委嘱し、法律に位置づけられた存在として活動に関わっていただくことができるようになりました。本ハンドブックでは、地域学校協働活動推進員を含め、地域コーディネーターと表現しています。

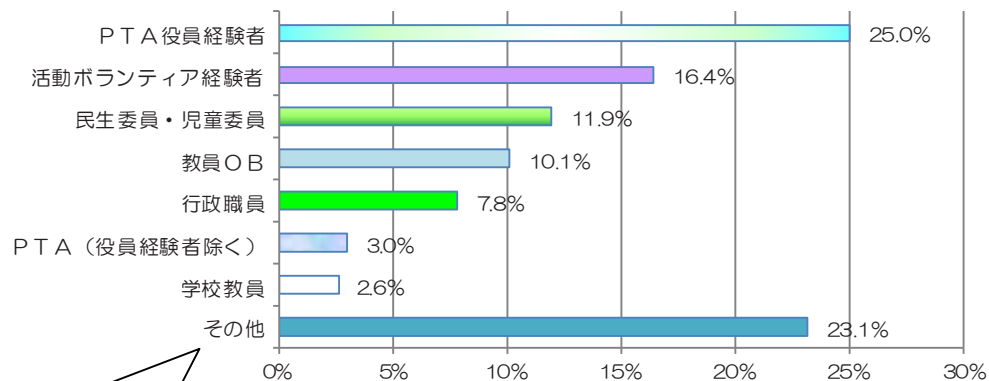
地域コーディネーターの仕事

- 受け止める**
学校や地域の方の活動に対するニーズを理解する
- 知らせる**
学校が必要としているボランティアの情報や活動の様子を地域に伝える
- 集める**
地域の各種団体や活動に参画できる人のネットワークをつくる
- つなぐ**
学校のニーズと地域の方をつなぎ、活動が実現できるように調整する



地域コーディネーターの属性

【複数回答のため、重複あり】

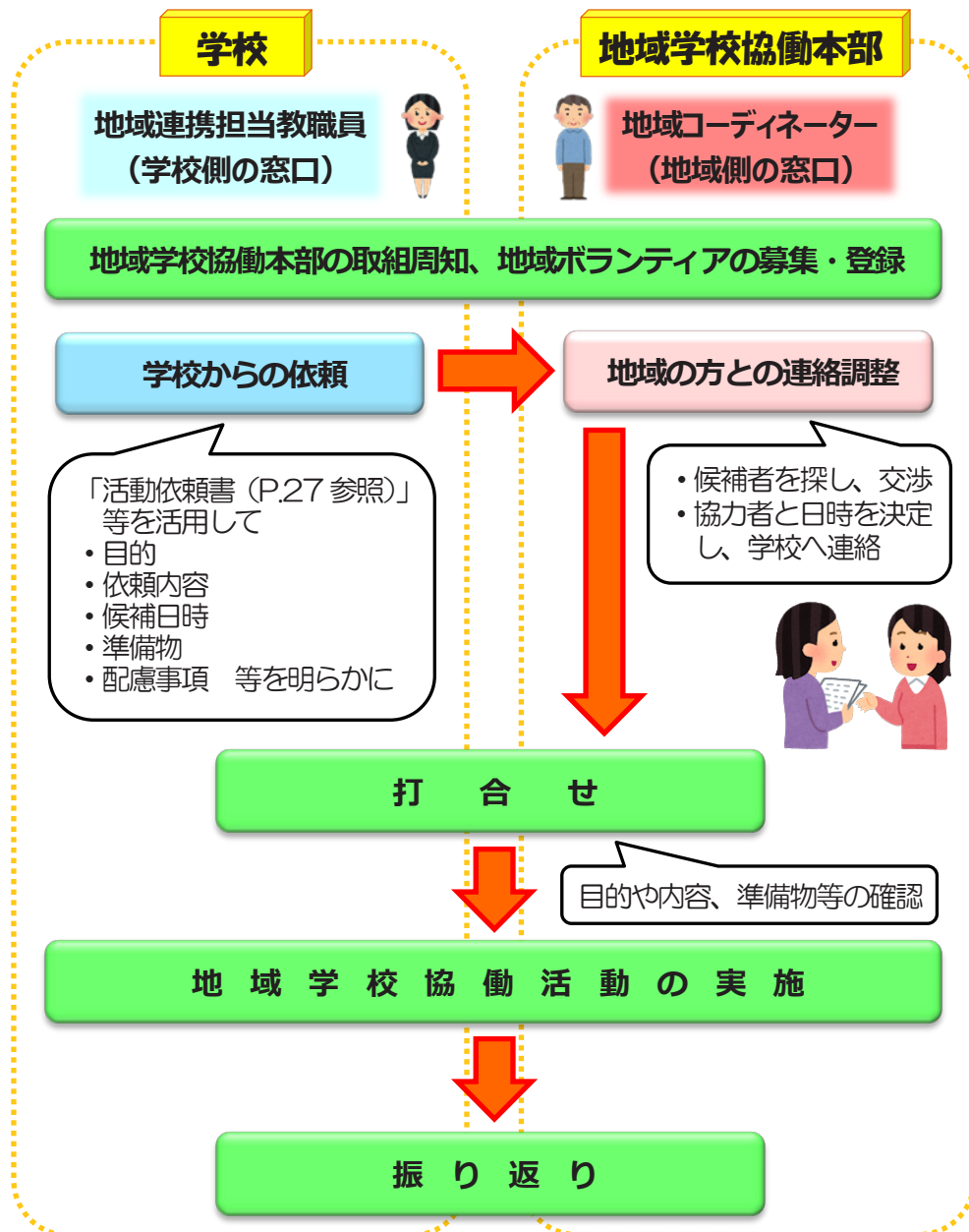


- 元行政職員
- 公民館長
- 地区区長
- 地域住民
- 保護司
- 地域の各種役員 等

『令和元年度地域学校協働本部事業に関する取組状況調査』高知県教育委員会

コーディネートの流れ

コーディネートの一例です。学校や地域の実状に合わせて、柔軟にコーディネートしてください。また、本ハンドブック巻末の参考資料もご活用ください。



コーディネートの実際

令和元年度高知県地域コーディネーター研修会ワークショップより

研修会で、学校と地域ボランティアをつなぐ際の課題と、その解決策について出されたものです。参考にしてください。



課題：教員自身が自分がやらなければならないという意識が強く、地域コーディネーター等、外へ協力を求めることが得意ではない。

解決策の一例：地域学校協働本部やコミュニティ・スクールについて管理職に理解してもらい、管理職が教員の困っている内容を察知して、地域コーディネーター等に依頼するように働きかけをする。

課題：研修会等で地域コーディネーターの役割を学んでいるが、学校に十分に切り込めていないので、責任と負担を感じる。

解決策の一例：地域教育協議会等での話し合いが大切。学校見学などで教職員と話し合い、信頼関係を深めていく。

課題：地域ボランティアの思いが強すぎて、予定していた学習課題以外で時間を取り過ぎてしまう傾向がある。

解決策の一例：事前打合せで、地域コーディネーター等が地域ボランティアに、学校はこの時間に何を学習させたいかの目的を説明する。

課題：地域と学校をつなぐ場や地域ボランティアが休憩する場所がない。

解決策の一例：地域コーディネーターが学校にいる場所と時間が決まることが安心と信頼につながるので、地域コーディネーターや地域ボランティアの部屋（余裕教室）等を、職員室近くに設置してもらう。

地域ボランティアの探し方

幅広い地域住民等に参画していただくためにも、地域学校協働本部の取組を広く知っていただき、協力していただく方を募集・確保することが大切です。そのために、公募（P.20～22 参照）や直接依頼する方法があります。

考えられる募集・確保の方法

- 市町村の広報誌
- 地域学校協働本部だより
- 学校通信、PTA だより、学校のホームページ
- 地域の各種団体・組織の代表者への依頼や会議・研修会等で周知
- 地域の方に個人的に依頼や口コミ 等

地域ボランティアとして想定される団体・組織等

- | | |
|------------------|---------------------|
| ○地域住民 | ○OPTA、保護者、児童・生徒の祖父母 |
| ○婦人会 | ○老人クラブ |
| ○自治会 | ○地域の安全見守り隊 |
| ○民生・児童委員協議会 | ○社会福祉協議会 |
| ○公民館 | ○社会教育委員会 |
| ○青少年育成協議会 | ○青年団 |
| ○消防団 | ○子ども会 |
| ○体育会 | ○NPO |
| ○ボランティア団体 | ○企業 |
| ○農業協同組合 | ○漁業協同組合 |
| ○森林組合 | ○商工会議所 |
| ○青年会議所 | ○文化財保護連絡協議会 |
| ○文化協会 | ○集落活動センター |
| ○ボーイスカウト・ガールスカウト | ○退職教職員の会 |
| ○市町村行政 | ○大学 等 |



地域ボランティアの探し方

令和元年度高知県地域コーディネーター研修会ワークショップより

研修会で、地域ボランティアを探す際の課題と、その解決策について出されたものです。参考にしてください。

課題：町の広報誌や案内（回覧）、学校からの手紙だけでは一般の人は集めにくい。



解決策の一例：口コミが一番地域ボランティアを確保しやすい。人が人をつなぎ、違った年代の方等が集まってくる。様々な活動や組織の調整役をしている人とつながる。

課題：地域ボランティアが固定化して、新たな地域ボランティアが見つからない。

解決策の一例：地域の回覧板に地域ボランティア募集のチラシを入れる。学校のホームページにも告知する。学校行事を一覧にしたカレンダーを配布して事前周知を行う。

課題：地域ボランティアの興味があるものと学校のニーズに違いがある。

解決策の一例：地域と学校が協力し、地域のニーズと学校のニーズをつないで、地域ボランティアの活動分野ごとにボランティアバンクを作ると効果的である。

課題：立ち上げ当初の地域ボランティアが子や孫の卒業に伴い地域ボランティアを卒業する。

解決策の一例：みんなが心を開いておしゃべりできる場や楽しいと思える機会を持つ。子どもの笑顔と感謝の心で、ボランティアを招待した感謝祭を行う。元PTA役員と連絡を取り続ける。

地域コーディネーターの心得

一番大事にさせていただきたいことは、コミュニケーションをとることです！

学校との関わり

- 目指す子どもの姿や学校のニーズを大切に活動を考え、話し合しましょう。
- 活動依頼書（P.27 参照）や打合せで、活動の目的や準備物等を確認しましょう。
- 活動の中で気づいたことや困ったこと等は、管理職や教職員に気軽に報告や相談をしましょう。



地域ボランティアとの関わり

- みんなで子どもを育てるために、「一緒にやってみましょう！」を合い言葉に取り組みましょう。
- 子どもたちが憧れる知恵を持った大人に出会わせるという思いで、「できることを できる人に」つなぎましょう。
- 活動依頼書等を使って、活動の目的や時間等をしっかりと伝えましょう。
- 活動の後に、地域ボランティアにねぎらいや助言等の言葉をかけて、成功体験を共有しましょう。

子どもたちとの関わり

- 地域の未来を担う子どもたちを、みんなで育む温かい思いを大事にしましょう。

学校編

受け入れ体制の整備

地域資源（人・もの・こと）を活用することで、子どもたちの豊かな学びにつながります。円滑で効果的な地域学校協働本部の取組につながるように、学校でできる準備について考えましょう。



学校で取り組みたいこと

- 地域学校協働本部の意義や取組について、全教職員で共通理解を図りましょう。
- 職員会や全校朝会等で、地域コーディネーター等の関係者を紹介しましょう。
- 「いつ頃、どの授業で、どんな地域人材が必要か」の教員のニーズを整理すると、見通しを持って地域ボランティアと連絡調整できます。
- 教員のニーズを整理したものや教科書の目次等（P.14 参照）をもとに、地域コーディネーターと打合せを行うと、効率的に話し合うことができます。
- 地域コーディネーターと協力して、地域の人材（特技、専門、各種団体等）、産業（伝統産業、企業等）、文化（伝統芸能・料理、史跡等）、自然（森林、川、海、動植物等）の教育資源情報のリスト化や人材バンクとしてまとめておくと、継続的に活用できます。
- 学校だより等で地域学校協働本部の取組や地域ボランティア募集について積極的に情報発信したり、地域学校協働本部の年間活動計画を作成・配布したりすることで、保護者や地域住民の関心を高めることにつながります。
- 地域学校協働本部協議会や学校運営協議会（P.23～26 参照）等の地域との協議の場で、学校の目標や実状を共有して、地域と連携・協働した取組を進めていきましょう。
- 地域の方用の名札・リボンや活動予定掲示板等を活用して、みんなが分かる工夫をしてみましょう。
- 学校の窓口となる教職員を決め、地域コーディネーターや地域ボランティアが活動・交流・待機できる居場所や席を確保すると、地域コーディネーター等との連絡調整等がしやすくなります。



＜地域学校協働本部室＞

活動の充実に向けて

地域コーディネーターとの打合せ等参考資料

地域コーディネーターと、下のような資料を見ながら「この教科料の内容に協力してくれる方はいませんか」等と話し合うと、計画や打合せがスムーズに進みます。

学校支援活動例…必要に応じてサポートも

国語	社会	算数・数学	理科
<ul style="list-style-type: none"> ・朗読、読み聞かせ ・書写、書道 ・読書指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界各国の文化などの紹介 ・戦時体験の話 	<ul style="list-style-type: none"> ・教材づくり ・個別のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の話 ・動物の話 ・理科実験サポート ・自然観察レポート
図画工作・美術	体育・保健体育	音楽	英語
<ul style="list-style-type: none"> ・水彩画 ・木工 ・陶芸のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技 ・水泳、器械体操 ・なわとび、ダンスなどのサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・和楽器指導 (和太鼓、琴、三味線、尺八など) ・日本の民謡指導 ・世界の楽器の紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・英会話サポート ・聞く、話す、読む、書く
保健	家庭・技術・家庭	家庭・技術・家庭	家庭・技術・家庭
<ul style="list-style-type: none"> ・薬物乱用防止 ・生活習慣を整える ・風邪の予防などの話 	<ul style="list-style-type: none"> ・裁縫サポート ・調理実習サポート ・子育ての体験談 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭・技術・家庭 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭・技術・家庭

小学校・中学校の教科

地域と学校の情報を一つにしたコミュニティカレンダー

中学校区の小学校、認定こども園、地域の情報を一つにまとめたカレンダーを作成・配布することで、情報が共有でき、学校と地域を結び一助になります。

津野町立葉山中学校区 コミュニティカレンダー

6 令和元年(2019)

森の川わんぱく河川プール
小さい子どもたちも安心して川で遊んでもらおうと、新田川の一部を石で囲い、ゆるやかな流れにした天然のプールです。夏になると町内外からやってきた子どもたちの元気な声で賑わいます。



月	火	水	木	金	土	日
3	4	5	6	7	8	9
(全小)合同修学旅行 (葉中)PTA運動会 (葉小)いも畑マルチがけ	(全小)合同修学旅行 (葉中)PTA運動会(5・6歳)	(全小)春の遠足 修学旅行代休(6年)	(精華)クラブ① 学校運営協議会	(葉中)救命救急法講習 (葉小)フール開き 春季ヒーローホール大会	(葉中)高吾地区総体 通信陸上大会(春野) (全小)葉PTA運動会総会	(葉中)高吾地区総体(野球) 通信陸上大会(春野) (全小)合同修学旅行
10	11	12	13	14	15	16
(葉中)高吾地区総体 (葉小)いも畑マルチがけ	(精華)氷球講習会 PTAヒーローホール練習	(葉小)いも畑	(精華)PTAヒーローホール大会	(葉中)救命救急法講習 (葉小)フール開き 春季ヒーローホール大会	(葉中)高吾地区総体 地味北山林運動会足大会	(葉中)高吾地区総体 地味北山林運動会足大会
17	18	19	20	21	22	23
(葉中)葉中カラス②(3年)	(葉中)津野っ子選手権 (葉小)非行防止教室(2・5年) (にじ)修学参観日(例)	(全小)PTA役員会① (葉小)クラブ②	(全小)PTA役員会① (葉小)クラブ②	(葉小)津野山特支研 夏季交歓学習会	(葉小)通信参観日・救命法講習	(葉中)通信参観日
24	25	26	27	28	29	30
(葉中)葉中通信参観日代休	(葉中)期末テスト発表	(葉中)生徒総会(5・6歳)	(葉小)PTA大会委員会② (精華)非行防止教室(1・2・3・5年) 三嶋祭り	(全小)津野山特支研 夏季交歓学習会	(葉小)学年PTA(3年)	(葉中)英検2次①試験日 (葉小)学年PTA(4年) 地味カラス上学習部 イベント(山野運動会)

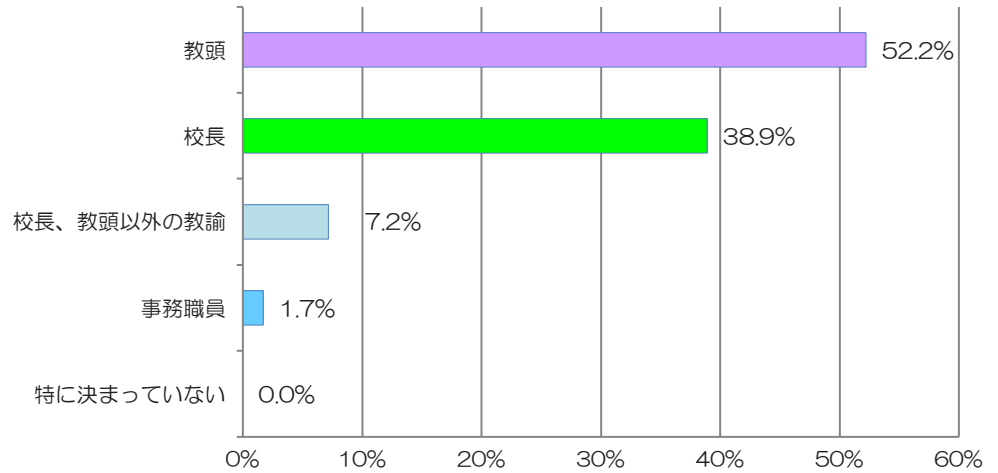
(葉中)：葉山中学校、(葉小)：葉山小学校、(精華)：精華小学校、(にじ)：にじいろ園 [計4校]

※葉山市立葉山中学校区コミュニティカレンダーをベースに作成

【津野町立葉山中学校区】

学校と地域の連絡・調整役 (学校側の窓口)

【複数回答のため、重複あり】



【令和元年度学校地域連携推進担当指導主事による聞き取り調査】高知県教育委員会

教職員の心得

子どもたちの教育活動と一緒に携わる地域の方とコミュニケーションをとり、パートナーシップを築きましょう！



- 活動依頼書 (P.27 参照) 等を活用し、打合せで活動の目的や役割分担、準備物等をしっかりと確認しましょう。また、地域の方の思いや考えを聞き、活動につなげましょう。
- 全教職員が、笑顔であいさつを交わし、気持ちよく対応しましょう。
- 活動の後に、学んだことや感じたこと、感謝の気持ちを伝え、成功体験を共有しましょう。
- 学校は地域に支えられていることが伝わるように、事前に子どもたちに説明しておきましょう。
- 地域の方や子どもたちと、ふるさとの資源 (人・もの・こと) 等について話し合いながら、豊かな学習プログラムを作り出していきます。

高知県版地域学校協働本部への展開

令和元年度現在、県内の9割以上の小・中学校、義務教育学校に地域学校協働本部が設置されています。より多くの地域の方に学校の活動に主体的に関わっていただくことで学校が抱える諸課題を解決し、また、民生・児童委員の参画等により、厳しい環境にある子どもたちの見守り体制を強化していくことが不可欠です。

このため、本県では、平成29年度より下記の3つの要件を備える「高知県版地域学校協働本部」へと発展を図る取組を進めています。

現在、県内の4割以上の小・中学校で高知県版地域学校協働本部の取組を行っています。県は、各市町村の取組が円滑に進むよう支援を行っていくとともに、次期教育振興基本計画最終年度となる令和5年度には実施校率100%となるよう、取組を広げ、学校と地域との連携・協働をさらに推進したいと考えています。

高知県版地域学校協働本部の3要件



1 充実した地域学校協働活動の実施

● 4種類以上の地域学校協働活動を実施

⇒地域学校協働活動日数については、年間累計100日（100回）以上実施を推奨。ただし、要件とはしない。

・ 地域学校協働活動の種類

【授業の補助、補充学習、学びによるまちづくり、地域課題解決型学習、地域人材育成、郷土学習、部活動指導、学校周辺環境整備、その他（登下校安全指導、学校行事支援、読み聞かせ等）】

2 学校と地域との定期的な協議の場の確保

● 学校の実状や子どもたちが置かれている状況等、学校と地域が「学力面」「生徒指導上の諸問題」「部活動」等における課題を情報共有し、定期的に話し合う場を確保

○年度はじめ及び学期末毎等、年間概ね4回以上の開催

（取組例）コミュニティ・スクールを導入している学校において本部の協議の場と一部兼ねる等

3 民生・児童委員の参画による見守り体制の強化

● 民生・児童委員又は主任児童委員が参画し、厳しい環境に置かれている子どもたちを学校と連携して地域で見守る体制を構築

○本部活動の機会等を捉えた学校との情報共有

⇒発展した関係性にあつては、概ね月1回程度の関わりを推奨

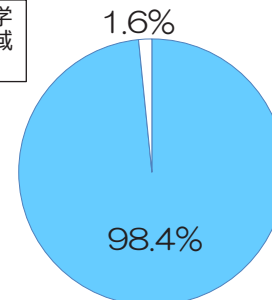
（取組例）毎月管理職と情報共有、民生委員児童委員協議会定例会に校長が参加、学校で開催等

※令和2年度より上記の「充実した地域学校協働活動の実施」要件に見直し

民生・児童委員の活動への参画状況

98.4%の民生・児童委員が活動（登下校・学校外での見守り、学習支援、学校行事、地域コーディネーター等）へ参画しています。

- 活動に参画している
- 活動に全く参画していない



「令和元年度地域学校協働本部事業に関する取組状況調査」高知県教育委員会

民生・児童委員の参画による見守りで効果を感じた具体例

「高知県版地域学校協働本部」の民生・児童委員の参画による見守りで、学校が効果を感じた具体例を取組状況調査の回答からいくつか紹介します。

- 休み中に、ネグレクト傾向のある児童が、民生・児童委員の家に来た時の様子を連絡していただけた。学校外での情報が迅速で大変ありがたかった。
- 学校には、家庭的に心配な児童がおり、これまでも地域での見守りをお願いしてきた。そして、今年は、特に長期休業中に見守りが必要であると感じられた児童が数名いたので、夏季休業前に民児協定例会に出席し、それらの家庭について状況を説明し、地域での見守りと、何かあったときの情報提供をお願いした。
- 厳しい家庭の基本情報を共有している。気になる家庭については、散歩のときに家の前を通ってもらう等、できる範囲のことをしてもらっている。
- 校内支援会に主任児童委員に参加いただけており、地域での子どもの様子や家庭の状況、地域と家庭とのつながり等の情報の共有ができ、生徒への支援や家庭との連携に役立った。
- 保護者が直接学校へ相談しづらい問題について、民生・児童委員を通じて提起があり、解決に向かうことができた。
- 厳しい環境にある、または注視していく必要のある家庭について、情報共有することができた。今後も定期的に情報を共有し、必要に応じて対応することが確認できた。

「令和元年度地域学校協働本部事業に関する取組状況調査」高知県教育委員会

教育委員会編

活動の推進に向けて

- 地域学校協働本部の取組について、市町村広報誌や地域に関係の深い団体・組織のネットワーク等を活用して、積極的に情報発信しましょう。
- 学校と連携し、地域や学校の特色・実状に合った地域コーディネーターを探しましょう。
- 運営委員会で、事業計画、広報や人材確保の方策、活動プログラムの企画、事業の検証等を行って、特色・魅力ある地域学校協働本部の取組を推進しましょう。
- 地域学校協働本部の事例集・ハンドブックを活用した情報提供や積極的な研修会参加による学び、地域コーディネーター同士の交流機会設定等を通して、地域学校協働本部の取組の充実や関係者の資質向上・育成につなげましょう。
- 地域コーディネーターや地域ボランティアの傷害保険への加入等、万一の場合に備えましょう。
- 円滑で効果的に活動が推進されるよう地域学校協働活動推進員を委嘱することや、地域学校協働本部と学校運営協議会の機能を効果的に高めていくために地域学校協働活動推進員や地域コーディネーターを学校運営協議会の委員とすることを検討しましょう。



参考資料

地域ボランティア募集チラシ



無理をせず…
できる人が…
できる時に…

募集

新荘小
宿題助け隊

夕方のちょっとした時間
子どもたちと楽しみながら
赤ペン先生をしてみませんか？

その日の宿題は、その日のうちに！
宿題を終わらせておけば、

家に帰ってゆっくりできる！

そんな子どもたちが宿題をしています。
構わないときに、赤ペンをもって、
先生と一緒に、子どもたちを励ましたり、
丸付けを手伝ったりしてくださる方を
お待ちしております。

曜日・時間帯
月曜 } 15:00
火曜 } ~
木曜 } 16:20
金曜 }

上記のうち、何分でもOK

須崎市立 新荘小学校

須崎市下分甲584-1
電話 0889(42)0079
FAX 0889(42)0747



「須崎市立新荘小学校」

学校支援ボランティア募集

学校支援ってなに？

地域の人々が、学校を支援する活動です。
「子どもの為に、何かお手伝いしてみたい！」という思いのある方ならどなたでも参加できます！

忍術を教えてもらいたいな...

どんな活動してるの？

過去の活動では...



授業支援



竹馬・マスト登りサポート

どんなシステムなの？

①学校から支援依頼がコーディネーターにきます
(人手が足りないので、家庭科の授業のサポートをしてほしい！昔のくらしの授業の先生をしてほしいなど)

②コーディネーターがボランティアさんに要請の声をかけます

登録してもらっているボランティアさんの中から、依頼にあった方に声をかけさせていただきます。ボランティア活動は...「できるひとが」「できるときに」「できること」が基本で、強制するものではありません。参加できる時だけ参加してもらえます。

③学校の活動を支援してもらいます

先生の授業のサポートや登下校の見守り、学校の花壇の御世話のお手伝い、などなどさまざまな活動の支援をさせていただきます。



昔遊びの授業の風景

お問い合わせは...



日高村本郷 61-1
日高村教育委員会
☎24-5115
fax20-1572

ボランティア登録の方法は？

裏面の「学校支援ボランティア登録申請書」に記入していただき、日高村教育委員会までご持参・ご郵送ください。
加入後は、学校支援要請の連絡・活動報告、更新伺い(毎年)等のお知らせがあります。(スポーツ保険有)

学校支援ボランティア登録申請書

申込日 年 月 日

ふりがな		性別	男・女	生年	(大正・昭和・平成)
氏名				年月日	年月日
住所	〒 -				
電話番号	() -	携帯電話			
ボランティア可能な分野・内容 ※複数選択可	登録分野	指導・支援内容(項目を○で囲んで下さい)			
	A 環境整備	庭園の手入れ・草刈り・花植え・図書整理			
	B 登下校安全確保	学校内安全パトロール・登下校の見守り			
	C 学校行事支援	学校行事の支援 (例:陸上競技のタイム計測、プール監視員、運動会練習サポート、マラソン大会見守り など)			
	D 地域教育支援	読み聞かせ・昔遊び、昔の道具説明・郷土民謡指導 (日高音頭など)			
	E 学習支援	パソコン授業の支援・家庭科、ミシン授業の支援 学習指導の補助・総合学習付添 (校外に出る川遊び授業など)			
	F 部活動支援	中学校の部活動支援 (サッカー、バレー、陸上、吹奏楽などの補助)			
G その他	生徒発表会への参加(昔遊び成果発表会など) その他 ()				
趣味・特技	※おかない範囲でお書き下さい(他にも資格、免許、指導履歴など)				
その他	・ボランティア活動において学んでみたい分野があればお書き下さい ・活動上の特記事項(活動時間の制限がある等)やその他ご自由にお書き下さい				

※ この申請書に記載された個人情報、学校応援団運営に関わる事以外に使用しません。また活動写真などを広報に掲載させていただく場合がありますのでご了承ください。

Q コミュニティ・スクールって何？

A コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会制度」を取り入れた学校のことです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の力を積極的に生かし、学校と地域が一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

Q 全国的な動きはどうなっているの？

A 法律の改正で努力義務強化されたことによりすべての自治体において、「学校運営協議会」の設置に向けて積極的に取り組まれていることとなります。このほか、全国的により多くの学校が地域と組織的・機動的な連携・協働体制が確立されていくことになっていきます。

Q どんなメリットがあるの？

A 学校・保護者・地域が、課題や目標を共有することができます。子どもたちの学びや体験が充実します。学校を中心として地域のつながりが強まります。また、将来的地域の担い手を育てることが出来ます。

Q 学校や保護者の負担が増えるの？

A 学校も保護者も、新たに負担が増えることはありません。学校・保護者・地域が適切な役割分担をすることにより、全体として負担は減少することになります。

葉山小学校の
コミュニティ・スクール

葉山小学校のコミュニティ・スクールは次の図のようになっています

葉山小学校

- ・学校運営についての説明
- ・学校の取組・課題の説明

学校運営協議会

- ・地域住民の代表
- ・保護者代表
- ・地域コーディネーター
- ・学校代表(校長教頭)



- 学校運営に関する基本方針の承認・見直し・評価
- 学校支援活動の総合的な企画・立案・協議

活動へ反映

↓ 連携・協力 ↑ 参画

地域学校協働本部
(学校支援地域本部)

学校への総合的な参画・ボランティア活動

- ◆環境整備プロジェクト
- ◆学習支援プロジェクト
- ◆読書活動プロジェクト

＜学校運営協議会の主な役割＞

- 1. 地域住民、保護者、関係機関との連携を促進する
- 2. 学校運営に関する基本方針を承認する
- 3. 学校運営について、教育委員会及び各校に意見を述べることができる
- 4. 関係機関の活用に関して、教育委員会と連携して企画・立案・協議を実施することができる



葉山小学校

コミュニティ・
スクール

事務局 津野町立葉山小学校
〒786-0002 高知県高岡郡津野町庭野字503-1
TEL 0889-55-2020 FAX 0889-40-1351
E-mail hayama-e@kochinet.ed.jp

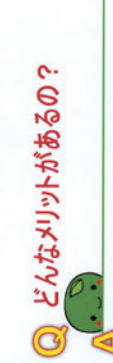
津野町立葉山小学校

環境整備プロジェクト

環境整備には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



環境整備には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



環境整備には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



環境整備には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。

環境整備プロジェクト

環境整備には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



環境整備には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



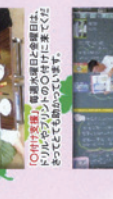
環境整備には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



環境整備には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。

学習支援プロジェクト

学習支援には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



学習支援には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



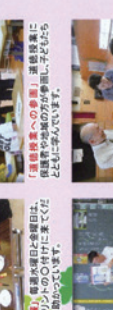
学習支援には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



学習支援には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。

読書活動プロジェクト

読書活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



読書活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



読書活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



読書活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。

読書活動プロジェクト

読書活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



読書活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



読書活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



読書活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。

地域の方とのふれあい活動

地域の方とのふれあい活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



地域の方とのふれあい活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



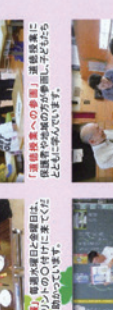
地域の方とのふれあい活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



地域の方とのふれあい活動には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。

ボランティア募集

ボランティア募集には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



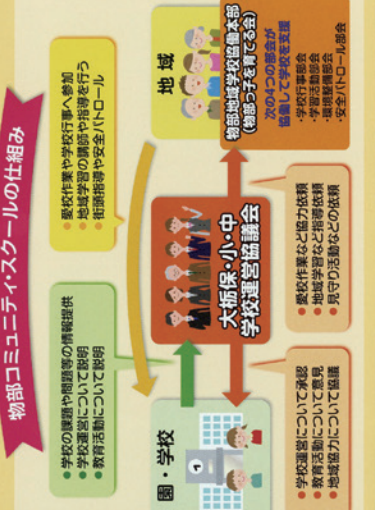
ボランティア募集には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



ボランティア募集には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



ボランティア募集には、地域のみなさん、ボランティア、子供たちが力を合わせて取り組んでいます。おかげで、きれいな環境が保たれています。



地域とともにある
大橋保・小・中学校は
物部コミュニティ・スクール
として平成29年4月より
スタートしました



物部で育みたい
子どもの力は

- 郷土愛
- チャレンジ精神
- コミュニケーション力
- 自尊感情
- 学力向上

の5つです

平成28年度
文部科学省指定コミュニティ・スクール導入促進事業
物部コミュニティ・スクール
大橋保・小・中学校運営協議会
物部地域学校協働本部
事務局：大橋中学校(0887)58-2402

テーマ付けるべき力	保・小・中学校での取組	子どもの取組	家庭での取組	地域での取組
郷土愛 地域愛をもち、地域の良さを誇り、自らを誇ることができる	○「大橋保の」行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施
チャレンジ精神 主体的に学習にも挑戦し、自分の強みや得意なことを活かせる	○総合的な学習の時間、学習活動や行事の企画・実施 ○「チャレンジタイム」の活用	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施
コミュニケーション力 さまざまな人々と関わり、自分の強みや得意なことを活かせる	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施
自尊感情 自分や人を大切にできる	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施
学力向上 基礎的、基本的な知識や技能を身に付け、課題解決のために活用できる	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施	○地域の行事や行事の企画・実施 ○地域の歴史や文化の紹介 ○地域の行事や行事の企画・実施

「香美市立大橋保・小・中学校」

1 学校行事部会 現在18名
物部コミュニティ・スクールでは、学校運営協議会で企画したことを物部地域学校協働本部(物部っ子を育てる会)で実行していきます

2 学習活動部会 現在18名
物部っ子祭りの出発
学校と地域が協力して、元気な町づくりに取り組んでいます。

3 環境整備部会 現在11名
防犯学習
地域の理解と協力で、学校の環境整備がすすんでいます。

4 安全パトロール部会 現在13名
持久走大会の交通整理
地域の中で育てられているという安心感が、子どもたちの健やかな成長につながっています。

5 学校活動部会 現在18名
郷土愛
子どもたちの学びや体験活動が充実し、思いやりの心が育っています。

6 学習活動部会 現在18名
ポテンティア募集中!
「物部っ子を育てる会」は、多くのボランティアの愛で運営されています。おかげで、物部を愛する子どもたちや地域のみんなと一緒に、楽しく活動してきました。皆さんも、子どもたちや地域のみんなと一緒に、楽しく活動しませんか? 連絡先は、事務局・大橋中学校(0887)58-2402までお願いします。

「香美市立大橋保・小・中学校」

活動依頼書

令和〇年〇月〇日

〇〇 〇〇 様

〇〇〇 学校長 〇〇 〇〇
 〇年学級担任 〇〇 〇〇
 〇〇 学校応援団

活動依頼書

下記の〇〇について、講師・ボランティアを依頼したいのでよろしくお願ひします。

1. 依頼日時	令和〇年〇月〇日 (〇) 〇〇 : 〇〇 ~ 〇〇 : 〇〇
2. 活動場所	〇〇 学校 (〇〇 室)
3. 対象者	〇年生 〇名 (男〇名、女〇名)
4. 活動名 (教科名等)	〇〇 (〇〇 科)
5. 目的	
6. 依頼内容	〇〇 の方の話 <ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事内容の様子 ・ 仕事を通しての喜び・大変さ ・ 仕事の中で工夫しているところ、努力しているところ ・ 実際に行っているところを見る ・ 質疑応答 (感想も含む)
7. 希望人数	〇名程度
8. 備考 (準備物 配慮事項等)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

〔梅原町教育委員会〕

参考・引用文献

文部科学省

「地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン」平成 29 年
 「地域学校協働活動 地域と学校でつくる学びの未来」平成 30 年

国立教育政策研究所社会教育実践研究センター

「地域学校協働活動推進のための地域コーディネーターと地域連携担当教職員の育成研修ハンドブック」平成 29 年

鳥取県教育委員会

「地域のみんで子どもを育てる 学校支援ボランティア活動実践ハンドブックコーディネーター用・学校用」平成 24 年

岡山県教育委員会

『学校と地域の連携・協働のための 教職員ガイドブック』地域から信頼され応援される学校づくり～地域学校協働活動のススメ～」平成 31 年

地域学校協働本部実践ハンドブック
 (地域ボランティア・地域コーディネーター・学校・教育委員会)
 令和 2 年 2 月

高知県教育委員会事務局生涯学習課

〒780-0850 高知市丸ノ内 1 丁目 7 番 52 号

TEL : 088-821-4897 FAX : 088-821-4505

生涯学習課 HP : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310401>

上記 HP から地域学校協働本部実践ハンドブックがダウンロードできます。

